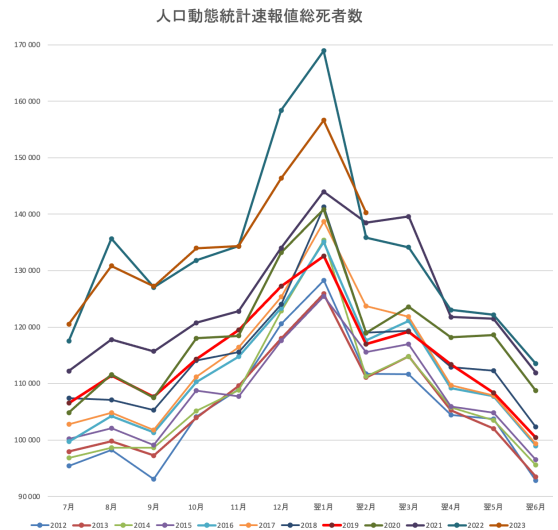


検証 新型コロナ対策

～マスクとワクチン、本当の効果は？～

令和2年2月末の当時の総理大臣による全国一斉休校要請，そこから4年の長きに渡りテレビ，新聞，インターネットニュース等の大手マスコミを賑わせた新型コロナウイルス。実際世の中はようになっていたのか？マスクやワクチンなど対策の効果は？令和6年の今，冷静な目で新型コロナ期間の現実を見つめる。徹底的にデータを眺める。間違えた認識からは何も始まらない。まずはデータを淡々と眺める。今回は情報通信の専門家で，現在も毎日データに基づいた情報を発信している藤川賢治先生にお話を伺います。



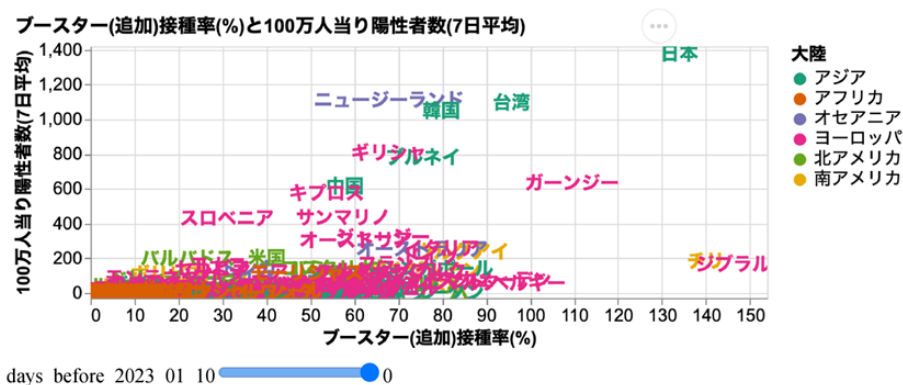
日程: 令和6年7月30日(火)

場所: 埼玉大学 総合研究棟1号館1階 シアター教室

16:20 ~ 17:00 学生向け (理論や原理的な解説を含む)

17:10 ~ 18:00 一般向け

プログラムの2つの講演はどちらもどなたでも参加可能です。



藤川賢治先生略歴

1989年 福岡県立福岡高等学校 卒業，
1990年 京都大学 奇術研究会会長，
1995年 京都大学 大学院工学研究科 情報工学専攻 修了，1997年 京都大学 大学院情報学研究科 助教，1998年 京都大学 大道芸倶楽部 Juggling Donuts 創設 (メンバーの一人)，2008年 国立研究開発法人情報通信研究機構主任研究員・研究技術員，2022年～現在 医療統計情報通信研究所 所長。

- ブースター接種率は主要国ダントツ1位
- 2022年8月、11月、2023年1月に陽性者数世界トップに
- 人口当りでもブースター接種数の多い東アジアが世界トップクラス
- 伸びからいえば日本は世界一ワクチン接種したい国民

図 4-6-2: 2023年になって日本はブースター主要国ダントツ世界1位

埼玉大学教職員有志の会 (連絡先: 町原秀二 machihara@rimath.saitama-u.ac.jp)